

Governor's Monthly Letter

2022年6月号

Vol.12

(最終号)

2021-2022年度

国際ロータリー第2640地区

ガバナー月信

6月は「ロータリー親睦活動月間」です



ロータリーはウクライナを支援しています



地区スローガン「広げようロータリーの光を！」

写真 和歌山県有田川町
「あらぎ島の田植直後」



ガバナー 豊岡 敬

ガバナー事務局



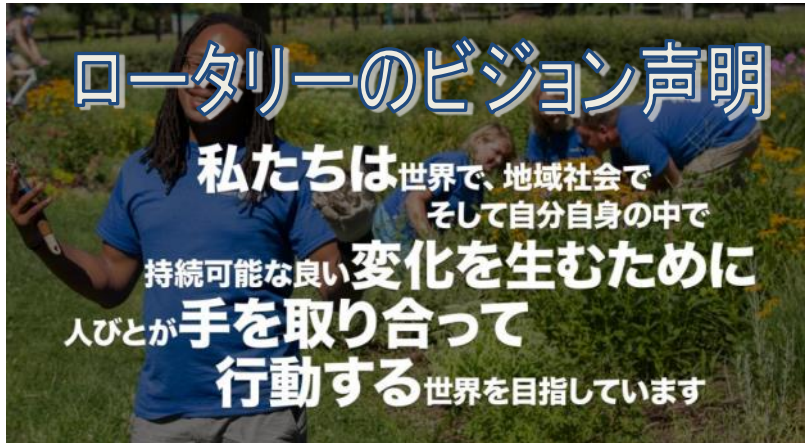
奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

〒640-8331
和歌山市美園町3丁目34番地
けやきONE 301号室
TEL 073-426-2640
FAX 073-426-2660
E-mail toyooka@rid2640g.com

CONVENTION.ROTARY.ORG

ヒューストン(米国テキサス州) 2022年6月4～8日

Rotary   HOUSTON
2022



より大きなインパクトをもたらす



参加者の基盤を広げる



参加者の積極的なかわりを促す



適応力を高める



世界を変える行動人

2024年までのロータリーの行動計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

目次

RI会長メッセージ	1～2
ガバナーメッセージ	3
一年を振り返って ガバナー補佐	4～5
6月は「クラブ親睦活動月間」です。	6
【Rニュース】	
祖国で人びとをウクライナのRC	7
【地区活動報告】	
新日合同クラブ社会奉仕委員長会議	8
市役所ピアノ「ストリートピアノ」を設置	9
【クラブ活動報告】	
ウクライナ避難民支援金を送金 岸和田東RC	10
ウクライナ支援チャリティーコンサート 泉佐野RC ..	11
小学校の子供たちに図書寄贈 有田2000RC	11
和歌山城桜林公衆トイレ改修工事 和歌山東南RC ..	12
全国RC(甲子園)野球大会の出場 海南東RC	13
新会員紹介	14
ハイライトよねやま Vol.266	15～16
コーディネーターニュース 6月号	17
会員数報告(2022年4月)	18
My ROTARY登録状況	19
6月の行事予定表	20

PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ

 指定記事

国際ロータリー会長
シェカール・メータ



1



2



3



4



5



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

1. 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を実践する機会に恵まれました 2. リオデジャネイロの「コルバードのキリスト像」にて 3. 伝説のサッカー選手ペレが所属したブラジル、サントスのクラブにてキック・アウト・ポリオ 4. 3月のロータリーデーにユニセフ本部（ニューヨーク）でスピーチ 5. ナイジェリアで民族衣装をまとして



親愛なるチェンジメーカーの皆さん

今年度はロータリーにとってなんと実り多い1年だったことでしょう。「もっと成長し、もっと多くを成し遂げる」ために、皆さんはあらゆるチャレンジに挑み、ロータリーは、ここ数年見ることのなかった成長を遂げました。そして、ユニセフ（国連児童基金）、英連邦、世界のリーダーたちと最高レベルの重要な仕事に取り組むと同時に、私は全ての重点分野で人々の人生を変えるような新しいプロジェクトを目にしました。こうした取り組みは、女兒のエンパワメント、環境の改善、識字と保健の促進における新たな機会を生み出しました。

積極的に奉仕して下さった皆さん一人一人に、感謝を申し上げます。また、私たちが平和への願いを胸に、思いやりをもって活動できるようサポートしてくれた素晴らしい国際ロータリーの職員にも感謝したいと思います。

妻のラシと私にとっても非常に豊かな1年でした。何千人ものロータリアンと出会いました。世界中で実施されている素晴らしい活動に感銘を受けました。また、各国の首脳、リーダー、官僚と会談し、ロータリーが世界平和のために行っている最高レベルの貢献を示し、協力のための申し出をすることができました。今後とも、皆さんのご活躍をお祈りいたします。ラシと私からは最後のメッセージを送ります。「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

Shekhar Mehta

シェカール・メータ
2021-22年度 国際ロータリー (R I) 会長

6. ナイジェリアにおける月経衛生管理の女兒のエンパワメントプロジェクト 7. 韓国で42 tのごみを除去するために20時間海に潜ったスキューバダイバーのロータリアンたちと 8. 普段は明るいウクライナの女性たちも、自身の体験を語りながら涙を隠せません。ポーランドにてウクライナ出身のロータリアン、オルガさんと 9. ナイジェリアでインタビューを受ける 10. ケニアのケニヤッタ大統領と会談。100人のケニアの子どもにインドで無料の心臓手術を提供する約束を交わす

PHOTOGRAPHS: (UNICEF) MONIKA LOZINSKA/ROTARY INTERNATIONAL; (ALL OTHERS) COURTESY OF SHEKHAR MEHTA

ガバナー メッセージ

2021-22年度 国際ロータリー第2640地区

ガバナー 豊岡 敬

一年を振り返って

1年が過ぎるのは、本当に早く、私のガバナー年度は最終月となりました。年度初めは、新型コロナウイルス感染症の影響があり、各クラブも地区もなかなか活動することが難しかったです。ガバナー公式訪問も予定が度々変更になったり、オンラインによる開催になったりしました。実際に各クラブの皆様方と意見を交換させて頂く中で、各クラブや地域の実情、地区の課題等が見えてきました。



年度半ばになると、新型コロナウイルス感染症の影響は大分と落ち着いてきました。地区大会は、当初予定よりも規模を縮小し、オンラインとの併用となりました。建築家の安藤忠雄氏による講演を初め、素晴らしい内容の地区大会になりました。改めまして、地区大会運営を担当して頂きました、ホストクラブ、コホストクラブの皆様には感謝申し上げます。

今年2月のロシア軍によるウクライナ侵攻は、全世界に衝撃を与えました。戦争とは本当に悲惨なもので、非戦闘員である子供達までが被害を受け、多くのウクライナ国民が周辺国に避難して不自由な暮らしを強いられていることは、連日の報道で知ることができました。ロータリーでは、いち早くウクライナ危機に対応すべく立ち上がり、ロータリー災害救援基金をウクライナからの避難民や戦争地域での人道支援に優先的に活用しています。ウクライナでの戦争は、未だ終結への道筋が見えない状況です。次年度においてもロータリーからの支援が求められる状況が続くと思われまます。引き続き皆様のご支援をよろしくお願いたします。

この1年間、そしてガバナー年度を迎えるまでの準備期間、ガバナー補佐、幹事の皆様を初めてとし、大勢の方々にご尽力を頂きました。また、パストガバナーの皆様方には、色々のご指導ご鞭撻頂き、ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

「広げようロータリーの光を！」

一年を振り返って

第1分区ガバナー補佐

植田 英明

ガバナー補佐をさせていただき感謝致します。コロナ禍でリアルの会合も少なく地区出向は初心者でガバナー補佐の職責を果たせなかったこと反省します。また懇親会等も少なく友情を深めることはできませんでした。



第1分区の会長幹事会は、昨年12月に開催できIMは本年度も見送ることと、次年度以降のガバナー補佐の選出については一定のルールを決めることが出来ました。2回目は5月に開催、本年度及び次年度の会長幹事に出席いただき、意見交換を行い次年度の活動に繋がられたのかと思います。

ガバナー公式訪問、それに先立つ補佐訪問は、多くの気付きを与えて戴きました。各クラブが特色ある活動をされています。町に対して提言を行ったり、継続してクラブの活動を行い公共イメージの向上を図ったり、クラブとしてロータリアンとして地域への奉仕の理念の実践を直接伺うことが出来ました。今後に活かせればと思います。有難うございました。

第2分区ガバナー補佐

中西 秀文

1年間あっという間に過ぎた気がしますが、有田RC、有田南RC、有田2000RC、御坊RC、御坊東RC、御坊南RC、海南RC、海南東RC、海南西RCの9クラブともガバナー補佐として温かく迎え入れて下さり、ロータリアンの友情を感じ、本当に感謝しています。又、どのクラブも仲が良くて、アットホームないいクラブだというのが私の感想です。



豊岡ガバナーとご一緒した公式訪問では、コロナ禍の中大変な時期でしたが、各クラブの特徴や今後の課題等色々な勉強と体験をさせていただきました。私は、ガバナー補佐の経験がロータリアンとして成長できた糧になったと思いますので、今後のロータリー活動に活かせる様に関

わっていきたいと考えています。

次に、クラブ訪問で感じたどのクラブも共通の課題は、会員減少に伴う会員増強を今後どのようにしていくかという事だと思います。会員増強に関しては、各クラブの特性を生かして地道に努力するしかないと思いますので頑張ってもらいたいと思います。

最後に、ガバナー補佐としての役割は十分にできなかったと思いますが、ご協力頂いた2分区のクラブ会長・幹事様はじめ、ロータリアンの皆様に深く感謝申し上げます、私のお礼の挨拶とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

第3分区ガバナー補佐

土屋 一博

まず、3分区のクラブの皆様、クラブ協議会訪問及びガバナー訪問同席のおりには、大変暖かく歓迎して頂きましてありがとうございました。また沢山の連絡事項に対し速やかにご返答や応援、更には会長幹事会でもお世話になり重ねてお礼申し上げます。



他地区・他分区のガバナー補佐様とも話す機会がありましたがこの3分区につきましてはトラブルやストレスも無く、むしろ「絆」を感じる1年間であったことをご報告致します。

しかしながら「コロナ禍」の影響は未だ爪痕を残し、各クラブ例会中止のご報告のクラブも沢山ありました。ズーム例会の難しさ、例会中止により会員同志の出会いの機会も減り、なんとなくロータリーに対しての情熱が下がっていくのをイチ会員としても見聞きました。

それに「マスク」は表情も伺うのに乏しく声掛けのタイミングも困難です。最近のニュースでは屋外や距離のとれる場合におけるマスク解除ということですが、果たして… お互いの多様性を尊重しながら、寛容の精神でこの苦難に立ち向かって「アフターコロナ」「ウィズコロナ」を迎えたいです。

また和歌山市役所正面玄関内における「市役所ピアノ」もその一翼を担って頂けることを祈念

次ページへ続く

しています。是非ご活用のお機会を作って頂けますよう併せて お願い申し上げます。

最後に、不慣れな私を丁寧に教えて頂いた豊岡ガバナー様、代表幹事橋本様を初め地区の皆様に深く感謝いたします。本当に有難う御座いました。

第4分区ガバナー補佐 安井 史郎

早いものでガバナー補佐の仕事もあとひと月ほどで終わりで、もう次年度の足音が聞こえています。就任当初はどうなることかと不安でしたが、地区内の、とりわけ第4分区の皆さまのお力添えのおかげで大過なくその任を終えることができそうで、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



ただ残念なことは、就任前の5月に青少年・ライ委員会近藤大玄委員長さまの訃報に接したことで、ふだんから地区内のインターアクトの活動にも細かい気配りをいただいていただけに、ご指導をあおぐ機会が失われて口惜しいかぎりです。

ロータリーの諸活動が新型コロナ禍のために萎縮を余儀なくされがちな1年でしたが、この5月12日にはインターアクトクラブの顧問会議も再開されて、私もながく顧問を務めた関係で出席し、元気を貰えたのは嬉しかったです。とくに青少年関連の活動が活発でない地区の雰囲気はわびしいので、次年度は何事にも積極的に動きたいと思います。

第6分区ガバナー補佐 町谷 卓男

豊岡ガバナーと共に、私にとっては、2度目のクラブ訪問をさせて頂きました。懐かしい顔触れに、また、お会いすることが出来ました。新しい顔、元気な顔、そうでもない顔に、エネルギーを分けてもらい、会話を交わしたことがない人であっても、信頼と友情を感じる事が出来ました。



コロナやウクライナ・ロシア紛争にみられるように、世界の流れに、大転換を感じている人も少

なくないと思われま。ロータリーの歴史は、それを乗り越えてきた歴史でもあります。物理的、肉体的、経済的制約の中、選択と決断を繋げながらの日々ではありますが、原点に立ち返って考えなければと思っています。

振り返れば、至らぬことばかりで、皆様に感謝する他ありません。再び、懐かしいお顔に出会えるのを楽しみにしています。一年間ありがとうございました。

第7分区ガバナー補佐 谷 宗光

豊岡ガバナー年度も間もなくゴール直前に迫ってきました。

本当にコロナに始まり、コロナに翻弄された一年間であり、ガバナー御自身も度重なる体調不良に見舞われ、お気を使われた日々だったとお見舞い申し上げます。



ただそんな中でも、Zoomやハイブリッドによる各種会議の運用により、地区としてやらなければならないことは、各クラブ会長・幹事様をはじめとする会員の皆様のご理解とご協力のお陰で滞りなく、開催できたのではないかと感謝致します。

7月からは、森本年度がスタートされます。各クラブの会員皆様におかれましても、引き続きご協力の程宜しくお願い申し上げます。

※ 第5分区ガバナー補佐の脇田 裕行さん、第8分区ガバナー補佐の西谷 稔さんは、体調不良療養中のため、掲載を辞退されました。お見舞い申し上げます。

ガバナー補佐の皆様、ご苦労様でした。

また、各クラブの皆様、一年間、有難うございました。

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。

同じ関心や趣味、職業をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる方法、それが「ロータリー親睦活動グループ」。世界中に会員がいるロータリーならではの国際交流のチャンスです。

ロータリー親睦活動グループ

ロータリー親睦活動グループは、共通の趣味、関心、スポーツ、職業を土台としたロータリーメンバーの集まりです。

交流を通じて、専門知識・スキルをさらに磨き、海外に友人をつくれるだけでなく、特技を生かした奉仕活動を実施することもできます。

親睦活動のメリット

- 自分のクラブや国を越えた友情を築く機会となります。
- ロータリーの公共イメージとブランド力を高めます。
- ロータリー入会やロータリー活動への参加を促進します。

親睦活動グループのしくみ

- 各グループは国際ロータリーから独立して運営されます。
- 独自の規定、会費、管理体制をもちます。
- メンバーになれるのは、ロータリアンとその家族、ロータリーのプログラム参加者／学友です。

新しいグループの結成

自分の関心、趣味、職業のグループがない場合は、一緒に新しいグループを結成できるメンバー候補者を探しましょう。

- My ROTARYから開くことのできるフォーラムの関連グループ(または新しいグループを開設)で参加を呼びかける。
- フェイスブック、ツイッター、リンクトインでメンバーを募集する。
- ロータリー国際大会やその他のロータリー行事に参加して、共通の関心をもつ人を探してみる。

役立つページ

詳しい情報を以下のページをご覧ください。

www.rotary.org/ja/our-programs/more-fellowships

お問い合わせ

rotaryfellowships@rotary.org



6月は「ロータリー親睦活動月間」です。ロータリーには、共通の関心や趣味を土台とし、世界中からメンバーが集まって親睦を深めることができるグループがたくさんあり、その数は毎年増えています。今月は国際大会もあり、ロータリーの親睦が花開く1ヵ月となるでしょう！

【RIニュース】



自らも戦争の被害を受けているウクライナのロータリー会員たちは、避難先から戻ってきた市民を支援するために、海外からの支援物資の配布と長期的な救援活動に取り組んでいます。

2月下旬にロシア軍が侵攻して以来、ウクライナのロータリー会員は定期的にビデオ会議を開いて対策にあたってきました。ウクライナのロータリー雑誌『Rotariets』の編集者であるミコラ・スタビリャンコさん(ウクライナ・ロータリーEクラブ会員)によると、同国の会員の活動は、民間の負傷者が手当てを受けている病院に薬と電力を供給すること、避難している家族のシェルターを見つけること、次々と送られてくる支援物資を管理することを中心としています。

同国のロータリー第2232地区は、ロシア侵攻開始時に避難した住民たちが戻りつつある都市での活動に焦点を当てています。

「戻ってきた市民らが目にするのは、破壊された町の姿」だとスタビリャンコさん。自身も、3月の『Rotary』誌とのインタビューで、夜中に空襲のサイレンで目が覚め、家族とともにオデーサの自宅のバスルームに避難したと語りました。そのオデーサにも、5月はじめにミサイル攻撃が行われたというニュースが入っています。

「都市によっては破壊の規模がさまざま、言葉では言い表せません。再建には相当な労力が必要となるでしょう」とスタビリャンコさんは言います。

同地区では、数十個の発電機を入手・配布し、病院、ビジネス、家庭の電力回復を助けています。また、地区内のクラブは、欧州諸国から寄贈された数台の消防車の輸送を手配しました。スタビリャンコさんによると、火災や緊急時だけでなく、これらの消防車のはしごが電線の修理にも役立っています。

同地区に授与されたロータリー財団からの4件の災害救援補助金(1件につき5万ドル)は、ウクライナ全国の50件近い救援プロジェクトに活用されます。さらに、世界中のクラブから地区に寄せられた40万ドル以上の寄付は、医療物資、食糧、衣服、シェルターなどの緊急物資のために使われました。

ウクライナの都市リヴィウに住むボリス・ボドナーさ

ん(ウクライナ・ユニティパスポート・ロータリークラブ会員)は、海外から送られてくる人道支援物資を管理し、これらを必要なところに届ける手配を行っています。ウクライナ東部から避難民がリヴィウに流れ込んでおり、国連によると、この戦争で1,200万人以上が避難を余儀なくされています。

ボドナーさんによると、寄付金の多くはウクライナと国境を接する国(主にポーランド)に送られ、これらの国に設置された支援拠点でクラブが物資の調達と発送を行っています。

「欧州以外の国から物資を発送するのは複雑なので、まずは欧州にある拠点に寄付金を送ってもらい、そこで物資を購入して直ちにウクライナに発送する、という方法が効果的です」とボドナーさん。募金においては、ミュンヘン(ドイツ)の複数のクラブが率先して力になってくれていると言います。

共通の関心に基づいて育まれた絆もサポートにつながっています。セルゲイ・ザヴァイスキーさん(キーウシティ・ロータリークラブ会員)によると、会員間の関係、特にロータリー親睦活動グループで培われた関係を通じて、多くの支援物資が寄せられています。

ウクライナ西部のイバノフランクフスクに住むザヴァイスキーさんは、特にヨット愛好家ロータリアンの国際親睦活動グループ、飛行愛好家ロータリアンの親睦活動グループ、医療従事者の国際親睦活動グループを引き合いに出し、次のように語ります。「非常に多くのロータリーの友人たちが、世界中から毎日のように支援を寄せてくれます。温かい思いが伝わってきて、心の支えとなっています」

ウクライナの会員たちは、緊急物資の受け入れと配布にあたりながら、将来のことも計画しています。

ボドナーさんはこう言います。「戦争が終わった後もずっと人道的な問題は続くでしょう。人道支援物資の受け入れと配布の態勢と経路を今から整えておくことで、将来にも役立つはず」

ロータリーによる救援活動

【地区活動報告】

新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議

5月15日(日)JA和歌山ビルで新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議を開きました。各クラブから、社会奉仕委員長をはじめ、地区委員や関係者が参加。ロータリーの社会奉仕活動について、情報・意見交換しました。

第1部では、地区内のユニークな社会奉仕事業の事例紹介で ①海南東RCのフィリピン・セブ島で就業支援(3カ国のRC共同プロジェクト) ②和歌山RCの犬猫殺処分低減化支援事業 ③高師浜RCのふれあいウォークについて、それぞれ詳細な紹介がありました。

また、坂東 剛 地区地域社会奉仕委員から、推奨事業の理解に向けたレクチャーがあり、ロータリーが目指している地域社会奉仕について、ロータリーのビジョン声明、行動計画や7つの重点項目などの説明がありました。

続いて、第2部では、グループワーク ケーススタディで、有田ロータリークラブの事例を基にグループに分かれアイデアや提案を出し合い、意見交換しました。



【地区活動報告】

市役所ピアノ「ストリートピアノ」を設置

第3分区ガバナー補佐 土屋 一博

日 時:2022年5月27日 AM10:30(式典) 11:00(ミニコンサート)~11:30

会 場:和歌山市役所 本館正面玄関内

テーマ:「認知と奉仕の種を植える」



コロナ禍においてソーシャルディスタンスが求められ、社会的距離をとることで社会的孤立を招いている現状の中、音楽・ピアノの音色による結びつきにより、安らぎと距離感を縮める一助になればと、「ストリートピアノ」事業が立ち上げられました。



幾つかの候補地の内、公共性この上なく不特定多数の人々が往来する和歌山市役所に設置する事ができました。それはインパクトがあり、参加者の基盤を広げ、関わりを促すことも期待出来ます。寄贈することにより、メンテナンス、電気費用、管理も市政が担当して頂けます。

継続して有り続けるピアノは、市民の為だけにとどまらず、今後の展開で様々な奉仕活動に繋げることが出来ます。(地区、IM、個々のロータリークラブ、インターアクト、ローターアクトなどの事業)

寄贈式はロータリアン20~30名の出席及び見学と館内にいた市民20~30名で、ピアノ周辺は、50~60名の人々が集まった。式典の後ピアノと歌手計4名により、30分程度の演奏会が行われ、式典に華を添えた。

尚、歌手の1人は当地区のローターアクトの代表(2014~15)で卒会后ソプラノ歌手として活動していきまして様々な分野で輝くローターアクターにも繋がる事が出来ました。また、今回様々なメディアに対しても取り上げて頂いたことも含め事業が無事完了した事をご報告申し上げます。



【クラブ活動報告】

ウクライナ避難民支援金を第2231地区ポーランドへ送金

岸和田東ロータリークラブ

ロシアの侵攻によるウクライナの惨事は、本当に言葉にできないほどの悲劇をうんでいます。連日報道されているウクライナからの女性や小さい子どもたちが、難民としてポーランドに避難している光景を見て、平和を享受している日本にいる我々に何か出来ないかと率直に考えました。

当クラブは、現地で大変苦しい思いをしているウクライナの方と、その方々を支援しているポーランドのロータリアンに、直に寄り添いたいと思い、財団経由の寄付に加えて直接ポーランドのクラブに寄付をさせて頂きました。

国の垣根を越えての奉仕、国際的な組織であるロータリークラブのおかげだと感謝しております。

ポーランドより御礼のメールが届きました。

Helo,

I would like to confirm that we received your donation. Please see attached confirmation.

Many thanks for your commitment.

If you would like to see what we do with funds please follow us on Facebook: Rotary District 2231.

Best regards

Dariusz Radziszewski



【クラブ活動報告】

スプリングコンサート

「ウクライナ支援チャリティーコンサート」を開催

泉佐野ロータリークラブ

4月24日(日)エブノ泉の森レセプションホールにて、コロナ禍で2年間開催出来なかった恒例の「スプリングコンサート」を開催しました。今回は「MITCH ALL STARS」のジャズコンサート。「MITCH」のバンドはNHKの朝ドラ「カムカムエブリバディー」に出演していた人気バンドで、約170人の音楽ファンに会場して頂きました。

「ウクライナ支援チャリティーコンサート」として開催、ロータリー財団がウクライナ危機による難民や被災者向けに水、食料、医薬品等を緊急支援するための募金に協賛しました。募金は¥104,000-が集まりました。ありがとうございました。

これに当クラブからの支援金¥140,000-を加えた¥244,000-(ロータリークラブのレートで\$2,000-)を支援することが出来ました。以上、ご報告と重ねてのお礼を申し上げます。



ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

小学校の子供たちに図書寄贈

有田2000 ロータリークラブ

有田2000 ロータリークラブ(会長 梅本茂喜)は、5月26日(木)湯浅町立田村小学校の子供たちに図書寄贈として10万円を寄贈いたしました。

毎年、恒例行事として、各市町村の小学校を順番に回り今年度で20年になります。社会奉仕委員かでは、子供たちの教育に役立てるとい事で、たくさんの本に興味を持ってもらい、読む楽しさを知ってもらえるよう、図書の寄贈を行っています。



【クラブ活動報告】

和歌山城桜林公衆トイレ洋式化改修工事

和歌山東南ロータリークラブ
社会奉仕委員会

昨年の「和歌山城桃林公衆トイレ洋式化改修事業」に引き続き「和歌山城桜林公衆トイレ洋式化改修事業」を本年度の社会奉仕委員会の事業として実施しました。

和歌山市のシンボルである和歌山城には9か所の公衆トイレがあります。今回の事業の対象となったトイレは、三年坂通りの岡口門から入ってすぐ右側にある桜林公衆トイレです。このトイレは、男女ともに洋式トイレがなく、多目的トイレに洋式トイレが1つあるという状況でした。

立地条件から、利用する観光客も多数いると思われること、花見の季節には特に利用が多いと予想できることからすると、洋式トイレが多目的トイレ以外全くないということは、和歌山の代表的な観光スポットである和歌山城の施設としては少し乏しいと考え、同トイレの洋式化改修事業を実施しました。

事業内容としましては、男女の和式トイレの洋式化、多目的トイレのベビーチェア新設といったところです。近くにある動物園を訪れたお子様連れの訪問客にも利用しやすくなっています。一日一回、清掃が実施されていますので多くの人に長く快適にご利用していただけるのではと思います。



【クラブ活動報告】

全国ロータリークラブ(甲子園)野球大会の出場

海南東ロータリークラブ

5月14日、阪神甲子園球場で開催されている第37回全国ロータリークラブ(甲子園)野球大会へ出場しました。この大会はコロナの影響で2年中止となりましたが、ようやく開催されることとなり、急ピッチで練習や準備を開始し、当日は15名で参加することができました。

海南東ロータリークラブの野球部は、1983-84年の第3回大会が初出場。その後、1988-89年に出場を最後に休止。長いブランクがありましたが、2006-07年に再結成しました。当初メンバーには野球経験者も少なく、最初の2回は勝てませんでしたが、新メンバーも加わり、練習とチームワークで、2011-12年以降は、負け無しの8連勝を続けています。

今回は、全国から116のロータリークラブが参加。7日間に分かれて試合を行います。海南東RCは大会2日目の第6試合で、香川県の坂出RCと対戦。11対5で勝つことができました。



全国ロータリークラブ野球大会の魅力は、なんと言っても憧れの聖地、甲子園球場にベンチ入りして、野球が出来ることです。室内練習場、ロッカールーム、お風呂も使えます。スコアボードには自分の名前が刻まれ、場内アナウンスされます。そして、同じ志を持つ全国のロータリアンと交流できることです。大会の趣旨は「野球を通じて親睦の輪を広げよう」、全国のロータリアンと交流を深め、友情の汗をかく。歴史ある夢の甲子園での試合に恥じないよう、最後まで、あきらめず、真剣にプレーし、元気で楽しい試合をすることです。

RCの野球部が切欠で、入会したメンバーも数人あり、会員増強にも貢献しています。

なお、第2640地区では、田辺RC、新宮RCも最近、毎回出場しています。



新会員の紹介

	クラブ名	橋本ロータリークラブ		クラブ名	田辺ロータリークラブ
	氏名	すずき ゆきたか 鈴木 雄希丘		氏名	あさひ まさかず 朝日 雅和
	職業分類	生命保険		職業分類	看板広告業
	生年月日	1963年7月20日		生年月日	1973年12月26日
	入会年月日	2022年4月14日		入会年月日	2022年4月7日
	クラブ名	堺泉ヶ丘ロータリークラブ		クラブ名	堺泉ヶ丘ロータリークラブ
	氏名	まえがいと ひでたか 前垣内 秀高		氏名	しもの としのり 霜野 要規
	職業分類	製造業		職業分類	農業経営
	生年月日	1977年2月10日		生年月日	1970年1月20日
	入会年月日	2022年4月26日		入会年月日	2022年4月26日
	クラブ名	和歌山ロータリークラブ		クラブ名	和歌山城南ロータリークラブ
	氏名	たなべ じゅん 田邊 淳		氏名	ひがし なおき 東 直樹
	職業分類	観光事業		職業分類	情報処理
	生年月日	1975年8月21日		生年月日	1956年4月11日
	入会年月日	2022年4月12日		入会年月日	2022年4月7日

ロータリークラブへの入会

変化を生み出すロータリーの力の源は、世界46,000以上のクラブで活動する140万人の会員。友情で結ばれた会員は、地元での草の根の活動から、大規模な世界的活動まで、幅広く取り組んでいます。

ロータリーへようこそ！

多様な会員が
集まるクラブに



入会できそうな友人、知人を是非お知らせください。新会員を紹介できるのは、現会員のみとなります。自分のクラブの会長、幹事、増強委員長にご連絡ください。

奉仕と友情の輪を広げよう



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

Vol.266
2022年5月13日
発行

1. 米山梅吉翁の合同墓参

関東にある4学友会会長と学友が4月23日、米山梅吉翁の墓参のため、横浜市鶴見区の総持寺を訪れました。

この合同墓参は2018年に第2580地区（東京都・沖縄県）と第2590地区（神奈川県横浜市・川崎市）が始めたもので、その後、コロナ禍のため中断。今年再開するにあたって近隣地区にも声を掛け、上記2学友会の会長・学友・奨学生に加えて、第2750地区（東京都）・第2780地区（横浜市・川崎市を除く神奈川県）の各学友会会長、第2590地区米山委員2人の計15人が参加し、墓所の清掃と供花、總持寺内の見学をしました。

今回は初めて4学友会の会長が揃って梅吉翁の墓参をしたということで、それ

ぞれがこの奨学事業の始まりに思いをはせ、今後の学友会を活発にしたいという気持ちを新たにしました。



2. 寄付金速報 — ほぼ前年同期比並みで推移 —

4月までの寄付金は前年同期と比べて0.3%減（普通寄付金:0.9%減、特別寄付金:0.1%増）、約300万円の減少となりました。ほぼ前年度と同様の水準で推移しています。今年度もあと残り1カ月半です。なかなかコロナ禍以前のよう

に寄付が大きく増額に転じることはありませんが、クラブの例会や地区大会も開催され始め、いったん止まったロータリー活動も再稼働しつつあります。引き続き今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

3. 博士号取得状況

2021-22学年度に博士号を取得した奨学生・学友は60人、これまでの累計は3,915人となりました（5月9日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計を贈呈しています。裏ぶたに氏名を刻印した世界に一つだけの腕時計です。クラブ例会で贈呈することにより、学友との交流再開のきっかけとなるかもしれません。博士号を取得した奨学生・学友がいましたら、当会事務局へご報告ください。

- 奨学期間終了後の取得でも対象です
- お届け先は、原則として世話クラブです
- 完成まで約2週間かかります

申請方法

「学位記の写真」もしくは「学位取得証明書」と、当会書式「博士号取得報告書」の2点を世話クラブから米山奨学会へFAXかメールで送信。
(FAX:03-3578-8281/email: alumni@rotary-yoneyama.or.jp)

時計が
リニュー
ーアル



文字盤の裏に氏名を刻印

4. 米山がオンラインでつなぐ日本とミャンマー

東京米山ロータリーEクラブ 2750 の活動の一つに「田中作次奨学金」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学金で、ミャンマーの若者へ教育支援をするもの。毎年行われる現地での面接選考は、ミャンマー米山学友会が協力しています。

4月17日、今年の田中作次奨学生たちとミャンマー米山学友会有志、そして日本のロータリアンや現役米山奨学生が交流する「ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生 日本語CAFÉ」がZoomで開催され、総勢50人が参加しました。進行は日本語とビルマ語で行い、日本語運用レベル別に5グループに分かれ、「日本語を学ぶ理由」などのテーマを決めて交流しました。

主催した東京米山ロータリーEクラブ 2750の肖慧潔会長（東京白金RC）は、「ミャンマー在住の田中作次奨学生にとって、奨学金という金銭的支援だけでなく、実際に日本人や日本で学ぶ留学生と交流することが何よりも大き



な励みになったと思います。私たちのクラブには外国語学習・指導経験のある会員が多く、会員の職業奉仕にもつながりました」と、活動の意義を述べました。

今回の日本語CAFÉは今後も継続的に開催したいとしており、併せて同クラブで開発中の「非漢字圏の日本語学習者のための生活支援漢字アプリ」によって、一人でも多くの日本語学習者への支援を進めていくとのことです。

5. 大牟田から巣立った日台の懸け橋

1998年から1年間、大牟田RCの米山奨学生だった林郁慧さんは現在、台北駐日経済文化代表処（台湾の日本における外交の窓口機関）で政務部次長を務めています。当時はカウンセラーの圓佛洋右氏と家族ぐるみで交流し、地元のお祭りやイベントに連れ出してもらったのが良い思い出と話します。また、優しく温かい大牟田RCの方々に迎えられ、異国にひとりでやってきた寂しさも乗り越えることができたそうです。



カウンセラーの圓佛洋右氏（右）と林郁慧さん

<林郁慧さんより>

大牟田RCでは、さまざまな分野の最前線で活躍されている方々から貴重なお話を聞くことで、特に社会人としての振る舞いや話し方を学ぶことができました。ここでの経験は人生に対する理解や考え方などをとても豊かにしてくれました。

九州大学卒業後、台湾外交部の試験に合格し、台湾と日本の懸け橋になるという当時の目標を叶えました。私はロータリアンに感謝するとともに、今後も米山学友として社会に恩返しして、両国の友好関係をさらに一層促進できるように努力をしていきます。

台湾と日本の懸け橋を目指す米山の後輩たちには、ロータリーの世界で大切にされている「最もよく奉仕する者は、最も多く報いられる」という言葉を胸に頑張ってもらいたい。米山奨学生や学友の皆さん、世界平和のために各分野で一緒に努力していきましょう！

ロータリーの魅力とは

私たちがロータリーに入会し、会員であり続けるのは、ロータリーに対して何らかの魅力を感じているからでしょう。ロータリーに魅力がなければ、入会もしませんし、会員であり続けることはできません。その魅力をどうとらえるかはロータリアン一人ひとりにより異なるかもしれませんが。

私はロータリーの魅力について問い直すにあたり、あらためてロータリーの本質を正しく再認識することが欠かせないと考えます。ロータリーのCore Values(中核的価値観)にこそロータリーの本質があると理解します。

1. Service: 人のために良心をもって行う行為・行動すべてであり、ロータリーでは社会奉仕・職業奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・クラブ奉仕と分類されます。ロータリーならではの奉仕の理想や超我的奉仕をさせていただくことに魅力を感じます。
2. Fellowship: 奉仕の理念に集う私たちロータリアンはいわば同志であり、志を同じくする仲間であり、その仲間を大切に思う心を育て、ともにロータリーの目的に向かう原動力となるロータリーならではの親睦に魅力を感じます。
3. Leadership: 世界中の多種多様なリーダーの集まりの中で、相互に啓発されて、そのリーダーシップを学び磨きあうことのできる例会や研修などの多種多様なプログラムを備えるロータリーのメンバーであることに魅力を感じます。
4. Integrity: 人としての在り方としての大切な心となる、誠実・真摯・信念・品位・法令順守など高潔性に大きな価値を置き、自分磨きができるロータリアンとしての自覚と誇りが持てることに対して魅力を感じます。
5. Diversity: 国・民族・宗教・言語・人種・性別・職業・年齢などの多様性を受け入れて認め合うだけでなく、Equity(公平) Inclusion(包摂性)の概念をとりいれて、誰一人として取り残すことのない世界をともに目指すことに魅力を感じます。

これら5つの中核的価値観をもとに、「私たちロータリアンはお互いに手を取り合って行動に移すことで、国際社会や地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生み出す世界を目指す」(ロータリーのビジョン声明)に対して大きな魅力を感じます。ロータリーはまさに、人としてのより良い生き方を学び成長することができる道場であり、世界平和をめざす実践哲学でもあります。このようなロータリーとの出会いに感謝してあらためてロータリーを学び、実践し、発信し、ロータリーを楽しみたいと思います。今まさに、ロータリーの魅力を再認識したうえで、時代の変化に適應した会員維持と会員増強が望まれます。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 中川 基成(あすかRC)

2021-22年度もあと1カ月

2020年1月15日に日本で最初のCOVID-19感染者が確認されて2年5ヶ月が過ぎましたが、未だ多くの感染者が確認されています。この間、ロータリー活動も制限され、例会やロータリーの会合の多くが、ZOOMを使ったオンラインでの会合やオンラインとインパースンを合わせたハイブリッド会合となりました。

そして、北京冬季オリンピックが閉会した4日後の2月24日、ロシアがウクライナへ侵攻するという予想もしない出来事が起こりました。ロータリーの究極の目的が「世界平和」であることを考えると、ウクライナに一日も早い平和が訪れることを願ってやみません。国際ロータリーは、早速2月25日にウクライナ情勢に対する声明を発売し、ロータリー財団はウクライナから避難する人々への人道支援のためにロータリー災害救援基金を募り人道的救援活動に活用していきます。そして、その額は1,450万ドル(5月12日更新)となっています。ロータリアンの温かいご支援に心から感謝申し上げます。

さて、2021-22年度もあと残すところわずかとなりました。この時期になると、年度初期に決めたロータリー財団の目標の達成の可否が気になります。特に「年次基金寄付ゼロクラブゼロ」は毎年地区ロータリー財団委員長を悩ませる懸案事項です。幸い昨年は皆様のご努力で日本の第1地域から第3地域のすべてのクラブが寄付をしていただき「年次基金ゼロクラブゼロ」を達成しました。ご存知のように年次基金への寄付は3年後の地区の地区補助金の財源となる貴重な資金です。この財源を利用して各地区の多くのクラブがプロジェクトを企画立案し、戦略計画に基づいてクラブの活性化を図ることが出来ます。皆様がロータリー財団の年度目標について、今一度ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

毎年日本のロータリー財団の目標はRRFCが策定することになっています。毎年国際ロータリー日本事務局財団室からの財団室NEWS 4月号に掲載されます。今年も次年度R財団目標が掲載されました。年次基金への寄付額目標は150ドル/ロータリアンですが、実はこの財団目標がクラブのレベルまで周知されていないことが、往々にしてあるのです。地区財団委員長の皆様には是非クラブレベルでの周知にご協力をお願いしたいと思います。

次年度はこれを踏まえ、地区財団委員長とロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリー財団地域コーディネーター補佐(ARRFC)との合同会議を企画したいと思います。

第3地域の11地区では4月現在昨年同月比で8地区の寄付が昨年を上回りました。多くのご理解をいただき、コロナ禍の中にも関わらずご支援いただいたことに感謝申し上げます。更なるご理解をお願いいたします。

第3地域 RRFC 永田 壮一(熊本城東RC)

第2640地区 会員数報告(2022年4月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	21.7.1	内女性	22.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計		21.7.1	内女性	22.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計
串本	9	1	7	1	0	0	0	0	0	2	松原	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0
那智勝浦	12	0	11	0	0	0	0	0	0	1	松原中	26	4	24	3	0	0	0	0	0	2
新宮	46	2	46	2	0	0	1	0	0	1	美原	5	1	5	1	0	0	0	0	0	0
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	7	1	7	1	0	0	0	0	0	0
田辺	80	3	83	3	1	0	3	0	0	0	太子	17	1	18	1	0	0	2	0	0	1
田辺東	39	3	36	3	0	0	0	0	0	3	富田林	34	0	35	0	0	0	1	0	0	0
田辺はまゆう	27	4	31	6	0	0	3	0	0	1	ワールド大阪 ロータリークラブ	9	1	9	1	0	0	0	0	0	0
有田	26	1	27	1	0	0	1	0	0	0	泉佐野	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
有田南	27	1	25	1	0	0	0	0	0	2	貝塚	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
有田2000	17	0	15	0	0	0	0	0	0	2	貝塚コスモス	12	3	11	3	0	0	0	0	0	1
御坊	42	3	39	3	0	0	0	0	0	3	関西国際空港	18	1	18	1	0	0	0	0	0	0
御坊東	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	岸和田	33	1	30	1	0	0	0	1	0	3
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田東	40	6	39	6	0	0	0	0	0	1
海南	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	岸和田南	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	41	6	0	0	1	0	0	0	KUMATORI 向日葵	9	2	8	2	0	0	0	0	0	1
海南西	18	2	18	2	0	0	0	0	0	0	りんくう泉佐野	15	3	16	3	0	0	1	0	0	0
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	羽衣	17	1	15	1	0	0	0	0	0	2
和歌山	72	1	72	1	1	0	5	0	0	5	和泉	21	0	25	0	0	0	4	0	0	0
和歌山アゼリア	27	9	28	9	0	0	2	0	0	1	泉大津	43	3	43	3	0	0	0	0	0	0
和歌山東	45	0	43	0	0	0	0	0	0	2	和泉南	56	2	55	2	1	0	1	0	0	3
和歌山城南	39	1	39	1	1	0	2	0	0	2	大阪金剛	12	1	13	1	0	0	1	0	0	0
和歌山中	22	0	21	0	0	0	0	0	0	1	高石	25	2	24	1	0	0	0	0	0	1
和歌山北	30	1	29	1	0	0	1	2	0	2	高師浜	9	1	11	1	0	0	2	0	0	0
和歌山南	79	5	77	5	0	0	1	0	0	3	堺	40	4	41	5	0	0	6	0	0	5
和歌山東南	35	6	36	6	0	0	1	0	0	0	堺東	19	3	19	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	10	1	9	1	0	0	0	0	0	1	堺泉ヶ丘	20	2	23	3	2	0	3	0	0	0
橋本	46	0	46	0	1	0	2	0	0	1	堺中	21	3	21	3	1	0	1	0	0	1
岩出	23	1	24	1	0	0	1	0	0	0	堺北	31	1	28	1	0	0	0	0	0	3
河内長野高野街道	17	3	17	3	0	0	0	0	0	0	堺おおいずみ	27	3	27	3	0	0	0	0	0	0
粉河	17	1	16	1	0	0	0	0	0	0	堺フェニックス	9	4	9	4	0	0	0	0	0	0
高野山	19	0	16	0	0	0	0	0	0	3	堺清陵	23	4	22	4	0	0	0	0	0	1
羽曳野	9	0	10	0	0	0	1	0	0	0	堺南	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0
河内長野	18	4	19	4	0	0	1	0	0	0	計	1,634	129	1,624	132	8	0	50	3	0	61
河内長野東	20	1	22	1	0	0	2	0	0	0											



クラブ数	2021年7月1日 会員数				2022年4月末 会員数				4月入会		4月退会		増減	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
66	1,505	129	1,492	132	8	0	3	0	5	0				
	1,634				1,624				8		3		5	

※和泉南RC 7/1付け 1名入会

※橋本RC 7/1付け 1名入会

2021-2022 年度 国際ロータリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2022年5月25日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2022年5月25日	1,631	692	42.43%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	7	1	14.3%
那智勝浦	11	3	27.3%
新宮	46	17	37.0%
白浜	10	6	60.0%
田辺	83	49	59.0%
田辺東	36	10	27.8%
田辺はまゆう	31	10	32.3%
分区計	224	96	36.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	8	7	87.5%
和歌山	72	52	72.2%
和歌山アゼリア	28	7	25.0%
和歌山東	43	30	69.8%
和歌山城南	39	10	25.6%
和歌山中	21	6	28.6%
和歌山北	29	9	31.0%
和歌山南	77	15	19.5%
和歌山東南	36	11	30.6%
和歌山西	9	1	11.1%
分区計	362	148	40.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	19	19	100.0%
河内長野東	22	2	9.1%
松原	15	8	53.3%
松原中	24	7	29.2%
美原	5	0	0.0%
大阪狭山	7	6	85.7%
太子	18	10	55.6%
富田林	35	17	48.6%
分区計	155	71	44.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	15	11	73.3%
和泉	26	5	19.2%
泉大津	44	19	43.2%
和泉南	55	8	14.5%
大阪金剛	13	10	76.9%
高石	24	11	45.8%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	188	72	49.4%

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ

2021-2022年度
登録率目標
65%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	27	15	55.6%
有田南	25	3	12.0%
有田2000	15	9	60.0%
御坊	41	15	36.6%
御坊東	15	5	33.3%
御坊南	15	4	26.7%
海南	9	6	66.7%
海南東	41	34	82.9%
海南西	18	0	0%
分区計	206	91	41.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	45	4	8.9%
岩出	24	7	29.2%
河内長野高野街道	17	10	58.8%
粉河	16	10	62.5%
高野山	16	9	56.3%
分区計	118	40	43.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリーEクラブ	11	7	63.6%
泉佐野	20	10	50.0%
貝塚	16	16	100%
貝塚コスモス	11	7	63.6%
関西国際空港	18	4	22.2%
岸和田	31	8	25.8%
岸和田東	39	26	66.7%
岸和田南	9	1	11.1%
KUMATORI向日葵	8	3	37.5%
りんくう泉佐野	16	7	43.8%
分区計	179	89	48.4%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	41	13	31.7%
堺東	19	14	73.7%
堺泉ヶ丘	23	6	26.1%
堺中	21	5	23.8%
堺北	28	9	32.1%
堺おおいずみ	27	9	33.3%
堺フェニックス	9	7	77.8%
堺清陵	22	21	95.5%
堺南	9	1	11.1%
分区計	199	85	45.0%

目標達成 15クラブ

6月の行事予定表

日付	行 事	場 所
2(木)	那智勝浦RC創立60周年記念例会	ホテル サンライズ勝浦
	富田林RC創立60周年記念式典	都シティ大阪天王寺
	米山学友小委員会	昌久園 泉北店
4(土)	第12回ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
	第6回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	けやきONE401
	国際大会(~8日)	アメリカ合衆国 ヒューストン
	第5回ロータリーカード地区推薦委員セミナー	オンライン
5(日)	御坊ローターアクトクラブ創立50周年記念式典	御坊商工会館4F大ホール
11(土)	第5回青少年交換委員会	ガバナー事務所
12(日)	ローターアクト年次大会	ホテル 日航関西空港
13(月)	雑誌・公共イメージ委員会会議	ガバナーエレクト事務所
14(火)	有田南RC創立45周年記念例会	橘屋
	青少年・ライラ委員会会議	ガバナー事務所
18(土)	第25回日本青少年交換研究会 熊本会議(~19日)	くまもと森都心プラザ他
	第8回ローターアクト委員会	ガバナー事務所(ZOOM可)
	米山寄付増進小委員長会議	ガバナーエレクト事務所
19(日)	インターアクト新入生歓迎会	清風南海学園
20(月)	地区40年史編纂委員会	ガバナーエレクト事務所
23(木)	2022年規定審議会報告会	ZOOM
25(土)	新旧クラブ職業奉仕委員長会議	ホテル アゴーラ リージェンシー大阪堺
	第2640地区 2021-2022感謝の集い Fellowship Night	ホテル アゴーラ リージェンシー大阪堺
	第5回ロータリー平和センターセミナー 第20回ロータリー平和センター年次セミナー	オンライン

2021-2022年度 ガバナー月信をご愛読いただき、誠にありがとうございました。
皆様のご協力とご支援のおかげで、最終号まで無事に発刊することができました。
深く感謝申し上げます。

次年度も引き続き、記事提供、投稿等、何卒、よろしくお願ひします。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640
FAX (073) 426-2660
e-mail : toyooka@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

